



第4回 関西グライコサイエンスフォーラム

日時：平成15年5月23日（金）

会場：千里ライフサイエンスセンター（5階 サイエンスホール）

（大阪府豊中市新千里東町1丁目4番2号、06-6873-2010 千里中央）

プログラム

一般演題 座長：飯塚 勝（大阪市大）、谷本敏子（武庫川女子大）

- (13:00~) 緑豆種子の1,5-アンヒドロフルクトース還元酵素の精製と性質
梅谷知見、○小西洋太郎（大市大・生活科学）
- (13:15~) チオグリコシドを糖供与体に用いた立体選択的グリコシル化
○時本博臣、深瀬浩一、楠本正一（阪大・院理）
- (13:30~) Levanaseの性質とフルクタン構造解析への利用
○苅田修並、伊藤和央、飯塚 勝（大市大・理学研究科）
- (13:45~) 血液型I抗原形成に関わるラットβ1,6-N-アセチルグルコサミン転移酵素の精製とcDNAクローニング：ラット小腸におけるdIGnT活性の本体
○是金宏昭、田口友彦、阪本吉広、本家孝一、堂前直、Salminen Heidi、Toivonen Suvi、Helin Jari、瀧尾擴七、Renkonen Ossi、谷口直之（阪大・医学系研究科）
- (14:00~) 線虫由来のendo-β-N-acetylglucosaminidase (Endo-CE)の遺伝子と機能解析
○加藤紀彦、藤田清貴、小林和男¹、竹内 誠¹、長束俊治²、熊谷英彦、山本憲二（京大・生命科学研究所、¹キリンビール基盤技術研、²京都工繊）
- (14:15~) 糖脂質「グルコシルセラミド」代謝酵素の分子特性
○石嵩純男、安井佐織、島田 陸、堀田あずさ、大西正健（京府大・農）
- (14:30~) 糖鎖バイオインフォマティクスを用いた糖鎖-タンパク質相互作用予測
塩生-光山くらら、○白井 剛（生物分子工学研）

招待講演

- (15:00~15:40) N-グリカンのタンパク質立体構造形成および立体構造安定化機能
山口春樹（大阪府大・院農）
座長：長束俊治（京都工繊大）
- (15:40~16:20) 微生物による光学活性グリセロール誘導体の創出—有用な医薬合成ユニットの開発をめざして—
鈴木利雄（ダイソー 研究所） 笠井尚哉（大阪府大・応用生命）
座長：南浦能至
- (16:35~17:15) 糖鎖マイクロアレイ：グリコム研究における糖鎖情報解読への一つの試み
福井成行（京都産大・工）
座長：掛樋一晃（近畿大）
- (17:15~17:55) グリコシダーゼによるチオグリコシドの合成
中野博文（大阪市立工業研究所）
座長：栗木 隆（グリコ）

講演会参加費：無料（要旨集代1,000円）
 懇親会：講演終了後、懇親会費3,000円
 学生懇親会費：1,000円（要旨集購入の学生は無料）
 懇親会場：千里ライフサイエンスセンター
 世話人会：飯塚 勝、川寄敏祐、北畑寿美雄、楠本正一、栗木 隆、谷口直之、長谷純宏、南浦能至

問合せ先：
 長谷純宏（大阪大学大学院理学研究科）
 TEL 06-6850-5380 FAX 06-6850-5383

飯塚 勝（大阪市大理学研究科）
 TEL/FAX 06-6605-2579

